

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

維新の党 酒井亮介

中学校給食にYES!

「誰かが公平に、栄養のバランスに優れた中学校給食を食べられるように取り組みます。英語教育を拡充し、東京オリンピックや国際社会で活躍できる人材を育てます。多様化する社会で「生きる力」を育む、公教育に取り組みます。」

- 1 子育て世代のサポートにYES!**
 - 議員報酬3割削減、政務活動費の領収書ネット公開を目指します。
 - 行財政改革により生み出した財源で地域医療や介護の改革に取り組みます。
 - 特区構想で企業誘致等を促進し、横浜で住働一体型の暮らしを目指します。
- 2 身を切る改革。実のある改革。**
 - 議員報酬3割削減、政務活動費の領収書ネット公開を目指します。
 - 行財政改革により生み出した財源で地域医療や介護の改革に取り組みます。
 - 特区構想で企業誘致等を促進し、横浜で住働一体型の暮らしを目指します。
- 3 万が一の災害に備え、防災・減災にYES!**
 - 万が一の災害発生時に避難所として機能する地域防災拠点を増やします。
 - 首都直下型地震に備え、木造住宅やマンションの耐震助成を拡充します。
 - 無計画な再開発を防ぎ、未来へ里山を始めとする自然を守ります。

酒井亮介プロフィール 1972(昭和47年)5月生まれの42歳 横浜市出身 / O型
ワークライフバランスをテーマに、NPO法人理事として横浜市バスケットボールの講師等を主夫業(得意料理:煮魚)、設計事務所(横浜市耐震診断・改修事業)勤務と両立しながら活動する。また衆議院議員と福田紀彦(川崎市長)のスタッフを務め、現場で「子育て×政治」を経験する。23才で自動車サービス会社を起業、15年間顧客満足度向上と社員の雇用責任を果たす。慶応大学法学部(通信制)在学
趣味: ランニング、スポーツ観戦、絵本の読み聞かせ読書 □ 家族: 共働き(フルタイム)の妻と小学校1年生の長男の3人家族

民主党 おおやま しょうじ

重ねる経験、変わらぬ初心!

「動けば、変わる!」をモットーに、「現地現場主義」「直接対話」で、3期12年間、皆さまの声を市政に届け、信頼共感される市政をつくるため、全力で行動してきました。一人の小さな声でも、そのバックには同じ思いの多くの「声なき声」があり、その声に政治が応えることで社会がよくなっていくと信じて、これからもコツコツ、とことうそ張って参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

「市民派・改革派」の
大山さんを応援します。

衆議院議員 網野豪志
参議院議員 藤井裕久
参議院議員 金子洋一
参議院議員 山田ひろ元
元県議員 中谷一馬

経歴 ●昭和43年4月10生まれ ●京都外国語大学卒 ●中学校英語科教諭～渡英、在英日本大使館勤務(外務省在外公館派遣員) ●帰国～衆議院議員ひだか剛・政策秘書等 ●平成15年、横浜市議会議員選挙初当選(35歳)～現在3期目 ●25年度、横浜市健康福祉・病院経営委員会(委員長) ●港北区藤原東在住 ●網島に政務活動事務所

活動・政策は www.ooyama.net プログレは [こちら](#)

川口たまえ

めざします! 暮らしに安心と活力を

http://www.k-tamae.jp/

1947 港北区日吉生まれ。川和高、鶴見女子短大卒。横浜市内の小学校における養護教諭歴通算30年勤務。2003 横浜市議会議員初当選。2007 横浜市議会議員2期目当選。2011 横浜市議会議員3期目当選。現在 ●連合神奈川議員団会幹事長。●財横浜市教育文化研究所 評議員などを務める。港北区日吉本町在住。

川口たまえを推薦します!

民主党代表 岡田克也
連合神奈川 会長 柏木教一
港北区医師連盟 委員長 内藤英二
港北歯科医師会 会長 沖倉喜彰

福祉の充実
●介護・地域医療の整備
●障がい者の自立支援
●バリアフリーの街づくり
●疾病予防・健康づくりへの支援

安全で住みよい街づくり
●再生エネルギーの利用など環境を大切にしたりとくみ
●人に優しいインフラの整備
●防犯対策・防災対策の強化
●地域コミュニティの活動支援

子ども達の健やかな成長支援
●子ども支援の充実
●小学生の放課後の居場所づくり
●児童虐待の防止とケア体制構築
●中学校における昼食提供の全校実施

情報の発信と共有化
●正確で質の高い行政情報発信
●市民意見の集約と市政への反映
●タイムリーな情報発信

次世代の党公認 ささきしんや

守れ! 子どもたちの幸せ

「子どもたちの幸せを守るためささきしんやは全力を尽くします。皆さん、私と一緒に政治を変えましょう。」

ささきしんやプロフィール
昭和53年東京都世田谷区生まれ。横浜市在住。武蔵工業大学(現、東京都市大学)付属高等学校、電気通信大学卒業後、平成15年電気通信大学大学院博士前期課程修了。ラジオ局勤務、警察庁技官を経て、地上デジタルテレビ放送設備の整備に専従。平成24年2月21日あがれ日本(平沼赳夫代表)の次世代人材育成塾「かけはし塾」卒業。平成26年4月行政書士事務所開設。現在、次世代の党横浜市議会第一支部支部長。

●所属 日本会議 / 教育を良くする神奈川県の会 / 横浜市アマチュア無線非常勤協力会港北支部 / 藤友会
●資格 工学修士 / 行政書士 / 第一級陸上無線技術士 / 伝送交換主任技術者 / 第三種電気主任技術者 / 認定電気工事従事者 / 乙種第4類危険物取扱者 / 大型自動車第一種免許 / 監理技術者

ささきしんや 横浜

次世代の党 私たちも推薦します!

党首 平沼赳夫 幹事長 山崎和典 参議院会長 中山恭子

とよた 有希

豊富な経験と抜群の実績で、2期目に挑戦!

民間企業でのビジネス、市議会議員としての実績、地域活動への参加、国際交流・研究者としての活動など、多様な現場経験を活かし、口先ではない実現可能な解決策を追求します。

基本方針
▼特別自治市の実現で、県と市による重複行政を排除。
▼区の役割を強化し、身近で細かい地方自治を実現。
▼様々な危険から市民生活を守る危機管理体制を強化。
▼市民と地域が主役の政治を推進!

横濱の将来を担う人づくりに最重点!
▼早急な財政健全化 将来世代へのツケ回しをストップ。
▼経済の担い手である中間層・ミドル世代の活力向上。
▼チャレンジする人を受け入れるセーフティネット構築。
▼学力目標を底上げし、格差解消と高レベル教育を両立。

経歴
●港北区菊名在住(39才、一児の父) ●東京大学文学部行動文化学系社会学専修を卒業。 ●株式会社電通に12年間勤務、経営者として活躍。 ●前所属一地方選挙にて、港北区選挙区トップとなる18712票を受け、横浜市議会議員に当選。 ●衆議院議員小此木八郎秘書 ●衆議院議員(神奈川7区) 維新の党公認に出馬、39964票を頂くも惜敗。

佐藤ひろふみ

豊富な経験 確かな実績

何が必要か何が正しいのか常に自問自答の上、あなたが何を市政に直結

市政にお送りいただき30年、多くの皆様の声を市政に反映すべく全力で活動して参りました。この二年間は、市議会及び全国市議会議員会連合会をを務めさせていただきました。この貴重な経験を活かし市政の発展に邁進します。

プロフィール
●横浜市港北区に生まれ(昭和37年4月)
●市立城郷中学校卒業
●県立白山高校卒業
●国士館大学体育学部卒業
●衆議院議員小此木八郎秘書
●平成7年横浜市議会議員初当選(現在5期)

現在
●横浜市議会議員
●全国市議会議員会連合会
●第31次地方制度調査会委員
●衆議院選挙制度に関する調査会委員
●港北消防団第一分団副団長
●港北区ママさんバレーボール協会顧問
●神奈川マサソンソフトボール連盟会長 他

推薦します 内閣官房長官 菅 義偉 衆議院議員 小此木八郎 衆議院議員 鈴木 けいすけ

統一地方選挙

(市会・県会・知事)

投票日

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

トコトンやりぬく! 安心生活



◆公明党公認◆
望月ひろあき
モチヤス ヒロアキ

- 1. 子育て世代に安心を!
●小児医療費助成において所得制限の撤廃及び小学校6年生までの拡充を目指してまいります。
●家庭弁当の選択制で栄養バランスの取れた複数メニューから選べる横浜型スクールランチの導入を推進します。
- 2. 防災・防犯の推進で安心を!
●ゲリラ豪雨や台風による大雨からのちや財産を守るため、雨水幹線(雨水の一時滞留場所)の整備やハザードマップの全世帯配布を推進します。
●LED防犯灯を設置し、女性や子どもが安心して暮らせるまちを目指します。
- 3. まちの未来に安心を!
●健康世代に渡る食育の推進と生活習慣病予防、肥満の低年齢化防止、介護予防を推進します。
●区民文化センターをつくり、港北区の文化、芸術の振興を図ります。
- 4. 高齢者のくらしに安心を!
●高齢者が30分以内に必要な医療・介護、生活支援等のサービスが受けられる仕組みである地域包括ケアシステムを推進し、高齢者が安心してくらしを暮らすようにします。
●高齢者の就業機会を増やし、シルバー人材センターによる就業延べ人数を拡充します。また、経験やスキルを発揮できる場を提供し、起業支援を行います。

■プロフィール/1961年1月6日●静岡県出身●1983年国立宇都宮大学卒業●ロッテ株式会社入社●チューインガム開発に従事●1989年キャドバリージャパン株式会社入社●チューインガム開発マネージャーを経て、製品開発マネージャーを歴任●2007年横浜市議会議員初当選●公明党神奈川県本部遊説局・組織局長。公明党横浜市議員団・政務調査会事務局長 ホームページ▶<http://www.mochiyasu.com>

小さな声、埋もれた声を市政に!



自民党公認
さかい誠
まこと

- 2期8年間の経験を活かし、3期目へ挑戦します!
- nono 横浜市港北区の暮らしを大切に
- 安心して学べる地域環境と教師力の向上
 - 公立教育環境の充実とさらなる教師力の向上を目指す
 - 小中一貫校、中高一貫校を支えに増やすとともに世界で活躍する若者を支援するために海外留学者をさらに増やします。
 - 神奈川県からの小中学校の権限と財源移譲により横浜独自の教育政策を推進するとともに民間人校長の積極的採用を推進します。
 - 「福祉」
 - すべての方がいきいき暮らせる街づくり
 - 横浜市におけるがん検診受診率50%を目指しがん撲滅を推進します。
 - 認知症予防と介護度改善政策の実践により社会保障費を抑制します。
 - 健康寿命日本一を目指し横浜ウォーキングポイント健康施策を推進します。
 - 高齢者・障害者の積極的な社会参加を支援します。
 - 「地域・防災・防犯」
 - 安心安全に暮らせる街づくり
 - 消防団員の充実率100%を目指し、地域防災力の充実を図ります。
 - 自治会町内会の加入促進を進め、顔の見える関係づくりに取り組みます。
 - 地域防災拠点の再点検、地域の特性を生かした防災まちづくりを推進します。
 - 「国際文化都市」
 - 2020年東京オリンピック、パラリンピック開催にむけてMICE機能の強化。
 - 都心臨海部の再整備、新市庁舎整備、関内関外地区の再整備を推進します。

■プロフィール

横浜市会(平成19年初当選 現在2期目)

- 子ども青少年局、教育委員会委員長
- 市民・文化観光・消防委員会委員長(現在)
- 自民党横浜市議員団副団長(現在)

地域では...

- 港北区商店街連合会副会長
- 南日吉商店会副会長
- 港北区空手道連盟会長
- 港北区サッカー協会顧問
- 横浜市港北区消防団第五分団第三班
- 横浜市スポーツ推進委員
- 元・横浜市立日吉台中学校PTA会長
- 昭和36年11月7日生まれ53歳

5期17年、市政に送りいただいた「力」で、安心・安全で、活力ある横浜をつくりまします。



自民党公認
畑野しずお
はたなかのしずお

私はこの2年間、自民党横浜市連幹事長として、中小企業への支援体制・商店街の活性化へ投資し、経済の発展・雇用創出による市内経済を活性化させ、未来の安心への財源確保を目指し、国政と連携して取り組んでまいりました。こうして横浜のために働けるのも5期17年、皆様のお力で市政に送り続けていただいております。これからも、さらに「安心・安全に暮し、活力ある横浜」を創ります。

横浜で産み、育て、働き、生活!!

- 経歴
- 昭和21年 港北区大倉山(旧・太尾町)生まれ
大綱小・大綱中
日本大学藤沢高校
日本大学法学部 卒
平成10年 横浜市議会議員初当選
以後5期連続当選
- 妊娠・出産時の支援充実。
 - 子育て・家庭と子どもを対象にした子ども子育て支援。
 - 子どもがたくましく生き抜く力を育む、幼児期から小・中・高にわたるキャリア教育。
 - 若者の就労や自立への支援。
 - 女性が働き易く働きたいがあり、社会で活躍できる支援の強化。
 - 高齢者が豊富な経験を活かせる生涯現役社会の構築。
 - 住み慣れた家庭や地域で療養できる医療環境の強化。
 - 横浜経済の活性化・市民の就業促進へ向けて中小企業へあらゆる支援。

子ども・若者は社会の希望です 一人ひとりを大切に



日本共産党
白井まさ子

白井まさ子は市議会で2期8年、母親目線・市民目線で子ども・子育て・教育に力をいれてきました。3期目も全力で働きかけます。

- 「おかしさ、しっかりチェック」
- カジノ誘致でギャンブル頼みの市政運営は困ります。依存症や子どもへの悪影響は防ぐことができません。横浜にカジノはほしくない。
 - 高速道路や超高層の新市庁舎を東京オリンピックまでに間に合わせる必要があるのでしょうか。
- 積み上げてきた「安心」
- 学校エアコン設置
 - 子どもの医療費無料小3まで拡大(もっと拡大を)
 - 子どものいる世帯の国保料の引き下げ(もっと引き下げを)
 - 東急東横線の駅ホームドア設置がスピードアップ
- みなさんの「願い、もっと働きかけます」
- 学校給食法に基づく中学校給食を
 - 若者の雇用をサポート
 - 特別養護老人ホームの増設
 - がけ崩れの防止策を強化
 - 住民の声をいかした(仮)新綱島駅周辺のまちづくり
 - 鶴見川を憩いの場に
- 願い実現の財源は予算の使い方を改め確保
- 不要不急の大型開発の浪費をやめ、大企業向け支援やカジノ誘致予算と職員体制を見直し、費用と人を確保します。
- プロフィール●1959年広島県尾道市(旧・御調町)生まれ●関東通信病院高等看護学院卒業●看護師として赤ちゃんからお年寄りの看護を経験●市議員2期8年、子ども青少年・教育常任委員会、孤立を防ぐ地域づくり特別委員会所属。後期高齢者医療広域連合議員●高田西在住。家族は夫と高校生、大学生、社会人

日本共産党の躍進で 安倍政権の暴走ストップ! 戦後70年、いま歴史の岐路に立っています。侵略戦争賛美、改憲肯定の官廳社教科書が中学生に押し付けられています。今年こそ採択されないように、市民運動と連携します。横浜で始まっている「戦争する国づくり」ストップ! 憲法9条をいかにします!

統一地方選挙

投票日

(市会・県会・知事)

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月11日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時

臨時投票所 午前9時30分～午後8時